

□ 令和元 年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2 年度 実施計画調書 (□ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号												
事務事業名	夜間中学経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単			終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない		予算科目	区分	一般会計		款	10	項	03	目	01	事業	03
担当部	教育委員会		担当課	学校教育課		担当係	総務 係															
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称 : 常総市教育大綱)																					
															根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)						

2 事務事業の目的		①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																														
現状課題	学校の教育環境として、学校図書の実態や学校ICT環境整備が必要である。また、学校医等の配置により生徒の健康管理を行う必要がある。															誰・何を対象に	夜間中学の生徒・教職員					望ましい状態	校内環境を良好に保ち、生徒が安全安心な環境で教育を受けることができる。									
																どのような方法・手順で	学校医、歯科医、薬剤師の配置により、生徒の健康管理を行うほか、ICT環境整備や図書の充実により、児童の健全育成に努める。															

3 事務事業の主たる成果指標		数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。																			
指標名	単位	目標値	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)																

4 事務事業の実績 ①		当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																			
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度												
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量													
事務事業を構成する主な業務	①		①		①		①														
	②		②		②		②														
	③		③		③		③														
	④		④		④		④														
	⑤		⑤		⑤		⑤														
	⑥		⑥		⑥		⑥														
	⑦		⑦		⑦		⑦														
	⑧		⑧		⑧		⑧														
	⑨		⑨		⑨		⑨														
	⑩		⑩		⑩		⑩														
	⑪		⑪		⑪		⑪														
	⑫		⑫		⑫		⑫														
目標値に対する実績値		目標値に対する実績値				目標値に対する実績値															
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円			
		(住民一人あたりの行政コスト)				(住民一人あたりの行政コスト)				(住民一人あたりの行政コスト)											

5 担当者評価 ②		実施したことによる成果や問題点を記入してください。																			
成果	成果内容																				
問題点																					

6 担当部長及び担当課長評価 ③		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。																			
事務事業の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																			
評価理由																					

7 実施計画 ④		今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																												
年度	令和元年度										令和2年度										令和3年度									
事業内容	【報償費】 ・説明会時通訳業務報酬 【旅費】 ・先進地視察・研修会参加用 【需用費】 ・消耗品、印刷製本費 【役務費】 ・郵便料 【使用料及び賃借料】 ・通訳機器借上料										【需用費】 ・消耗品、印刷製本費 280,000円 【役務費】 ・郵便料、電話料 136,000円 【委託料】 ・健康診査委託料 247,000円 生徒分 結核健診、心臓病健診1次、心臓病健診2次、尿検査 職員分 肺がん検診、胃がん健診、大腸がん検診、定期健康診断 ・警備委託料 166,000円 【使用料及び賃借料】 ・OA機器、印刷機借上料 184,000円 ・自動車借上料 10,000円 【備品購入費】 50,000円 【負担金補助及び交付金】 ・日本スポーツ振興センター共済掛金 19,000円 ・全国市長会賠償責任保険負担金 6,000円 ・県養護教諭部会負担金 3,000円 ・全国夜間中学校研究会負担金 40,000円										【需用費】 ・消耗品、印刷製本費 280,000円 【役務費】 ・郵便料、電話料 136,000円 【委託料】 ・健康診査委託料 247,000円 生徒分 結核健診、心臓病健診1次、心臓病健診2次、尿検査 職員分 肺がん検診、胃がん健診、大腸がん検診、定期健康診断 ・警備委託料 166,000円 【使用料及び賃借料】 ・OA機器、印刷機借上料 184,000円 ・自動車借上料 10,000円 【備品購入費】 50,000円 【負担金補助及び交付金】 ・日本スポーツ振興センター共済掛金 19,000円 ・全国市長会賠償責任保険負担金 6,000円 ・県養護教諭部会負担金 3,000円 ・全国夜間中学校研究会負担金 40,000円									

8 財務アドバイザーの見解																					
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見																					
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤		事務事業の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																			
評価理由																					

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。																			
事業内容	令和2年度開校に伴い、夜間中学の円滑な運営のため必要経費を計上する。																				

成果指標	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値
予算額	歳出	計	2,695 千円	歳出	計	1,141 千円	歳出	計	1,141 千円
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円
	歳入	一般財源	2,695 千円	歳入	一般財源	1,141 千円	歳入	一般財源	1,141 千円
		計	2,695 千円		計	1,141 千円		計	1,141 千円